

女性委員会のページ

△ 山筋サポーター活動

- * 山筋サポーターの研修会;石田先生による
12月16(土) 9:30~16:30 神戸市勤労会館3階
山筋冊子の改訂出版に伴う研修及び学習会



△ これからの行事

- * 全国女性交流集会 12/2(土)3(日)、
埼玉県・国立女性教育会館
大阪より4名派遣 参加分科会
 - * 子どもと楽しむ…冒険学校の取り組み…応援団として
 - * 登山技術をどう伝えるか…会員増と幅広い会員構成の会から
……女性委員会活動と女性の為の登山教室
 - * 事故を起こさない体力づくり…山筋ゴーゴー体操への取り組み状況

△ 乾燥野菜の料理レシピ集について

クラブのテント泊でのごはんレシピ…情報収集
乾燥野菜のレシピの選択やおすすめの乾燥野菜のレシピを委員会で検討



テント泊で 乾燥野菜を利用したり、レシピについての情報などがあれば
女性委員会にお知らせください

ツアー登山と労山会員…ガイドに聞く

近畿ブロック女性委員会

12月にある全国女性交流集会の開催に向け、近畿ブロックの女性委員会は現状把握をしたいと考えています。労山の高齢化の一方で未だ山人気がる登山の現状把握と、労山である事の意義とは何だろうと考え、未組織の一般登山者、特にツアー参加の登山者と労山の人たちとの違いを知りたいと、ガイドでもある大阪労山の西岡さんにこれらの事を聞く集まりを企画しました。

~~~~☆☆☆~~~~

交流会は台風前の急遽の集まりにも拘らず、全国加納・川上はじめ兵庫3名、奈良から1名、大阪からの9名で行った。

組織登山者と未組織登山者の大きな違いという事で、ツアー参加者の特徴や傾向は？

- \* 百名山など山のネームバリューでの参加が多い
- \* あなた任せの登山者が圧倒的である
- \* 技術習得は必要ないという意見の参加者もあり、お金で解決する姿勢も特徴的
- \* またそのような参加者の特徴は、行く山をほとんど調べてこない人や、
- \* 山のグレードや装備など自身で考えるのではなく、パンフレットに書いてあるものを準備するだけの人も結構いる
- \* 山への選択基準が自分にとって面白いかなど技術的やグレードはあまり考えていない
- \* 若者たちの参加で見られるのは、講習会付きで少し難しいコースが設定されている
- \* 大きな事故の後、旅行会社ではリピーターは別として年齢の上限(75歳まで)を決めたり、山行履歴の確認をする所もあるが、はみ出た人たちの受け皿として中小の旅行会社が担っている場合もある
- \* 2:8で女性の参加が多い 女性は元気
- \* コースは普通の登山道で、大きな事故が殆どない(捻挫・足がつるなどはあるが・・・)
- \* また、労山会員の参加もある

### 労山会員の中での問題

- \* 相変わらず連れて行ってもらう会員の現状もある
- \* 労山の中で技術の伝達や習得機会がどのようになっているか
- \* 会によっては周到な計画の中で技術習得やランク制での伝達が行われ、会員数も多く幅広い年齢層で構成されているところもあり、成功事例に学ぶ姿勢も必要ではないか
- \* 労山が行ってきた公開山行での教育や技術習得などが不足していた部分等内包する問題もある
- \* セミナーや登山学校など運営の側が意識した伝達が行われている場合は、装備や技術、学ぶ姿勢が培われている場合が多い
- \* 若い人は誘っても組織に入ろうとしない。個人山行が主流
- \* 登山セミナーや教室での受講生が入会し、会運営に携わる傾向がある
- \* 会で行ききれない山行をツアー参加で補っている人の報告からは、シリーズで技術講習会も含めて山行が計画されており参加して楽しい。  
同時に大阪のスタンプ制への参加も含めて、自身のステップアップを図っている。
- \* 大阪のスタンプ制について・・・興味ありとの声が幾つかあった